7　芸術（美術）

| 学校番号 | ３２０ |
|---|---|

令和３年度　美術科

| 教科 | 芸術 | 科目 | クラフトデザイン | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | なし | | | | | | |
| 副教材等 | なし | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

もの造りの楽しさを体験し、さまざまな素材に接し、それらの特性を理解したうえで心を豊に表現することができるができるようになっていってください。そのための基礎的な表現技術や技法を学習します。

子供を対象とした作品の制作を行いながら対象を深く見つめる力、創造的に表現する能力を身につけましょう。

2　学習の到達目標

素材の特性を知り特性を生かした表現技術や技法を学びながら豊かな感性、創造的な表現力を伸ばす。子供たちと関わるための基礎的なものの見方とらえ方を学び美術を愛好する心情を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:美術への関心・意欲・態度 | b:発想や構想の能力 | c:創造的な技能 | d:鑑賞の能力 |
|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。 | 感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。 | 創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。 | 美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。 |
| 評価方法 | 制作の様子<br>ワークシート<br>鑑賞活動やグループワークの様子 | ワークシート<br>アイデアスケッチ<br>制作途中の作品<br>作品 | 制作途中の作品<br>作品 | ワークシート<br>発言内容 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

| 学期 | 題材名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | | |
| 1学期 | 表現基礎練習 | オリエンテーション<br>・文字と絵のデザイン<br>・色彩基礎演習 | ○ | ○ | ○ | ○ | a:さまざまな表現に関心を持ち、意欲的に取り組めている。<br>b:表現するのにふさわしい形や色の構成・バランスを考えて表現しているか。<br>c:形や色、鉛筆や絵の具の特性を理解し表現に工夫をしているか。<br>d:自分の作品や人の作品から個性や違いを味わうことができているか。 | アンケート<br>学習活動の様子<br>制作の様子<br>作品<br>ワークシート |
| | 絵本製作1 | 【デザイン】【絵画】<br>「これなあに」絵本製作<br>形から自由にイメージする。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 色紙をつかった絵本制作<br>a:自分自身の発想を積極的に取りこめているか。<br>b:豊かな発想により異なる４つのものをイメージすることができたか。<br>c:それぞれのイメージにあわせた色や形構成などの表現を行い一冊の本に仕上げられたか。<br>d:人の作品を見て、表現の工夫、発想力の豊かさを感じそのよさ美しさを味わう。 | ワークシート<br>アイデアスケッチ<br>制作の様子<br>作品<br>鑑賞の様子 |
| | さまざまな技法表 | さまざまな技法表現<br>スタンピング、<br>マーブリング、<br>スクラッチ | ○ | ○ | ○ | ○ | a:偶然の表現に関心を持てるか。<br>b: 偶然の面白さから美を生み出せたか。<br>c: 偶然の美しさを引き出す工夫をしているか。<br>d:よさや美しさを感じ取ることができたか。 | 制作の様子<br>作品<br>ワークシート<br>鑑賞の様子 |
| | 壁絵制作 | 【デザイン】【絵画】<br>折り紙練習<br>折り紙による壁絵<br>共同制作<br>グループ発表 | ○ | ○ | ○ | ○ | a:季節やテーマをグループで決定する。それぞれ役割を決め主体的に取り組もうとしているか。<br>b:色紙を主に他の描画材料や特性、形や色彩大きさバランスなどを考えて表現の構想を練っているか。<br>c:模造紙一枚を使って壁を飾るという目的に応じた構成や工夫をし、各グループのテーマにあった表現を協力して行っているか。<br>d:グループ発表で積極的に取り組む。<br>それぞれのグループの意図や表現の工夫、よさや美しさなどを感じ取り、作品などついて理解を深めているか。 | 制作の様子<br>作品<br>制作レポート<br>制作の様子<br>協力の様子<br>作品<br>ワークシート<br>鑑賞活動の様子や発言内容 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 紙粘土による制作 | 【立体】<br>身近なものを観察し<br>制作する | ○ | ○ | ○ | ○ | a:そっくりに作るおもしろさ、表現に関心を持てるか。<br>b: 身近なものを観察しその形や色の特徴をつかむことができたか。<br>c: 素材の特性を出すための工夫をしているか。<br>d:よさや美しさを感じ取ることができたか。 | アイデアスケッチ<br>制作の様子<br>作品<br>ワークシート |
| 2学期 | 鉛筆デッサン | 【絵画】<br>・鉛筆デッサンをおこなう。 | ○ | ○ | ○ | ○ | a:形や素材の特徴に関心を持てているか。<br>b:立体的に表現ために形や明暗材質を観察し発見できているか。<br>c:形や明暗を理解し、鉛筆やの特性を駆使して表現できているか。<br>d:作品からそれぞれの個性や違いを味わう。 | 制作の様子<br>作品<br>ワークシート |
| | 色彩演習 | 【デザイン】<br>四季を表す<br>特徴となる形と線により<br>構成する。<br>選んだ四季に合わせた<br>配色とする。 | ○ | ○ | ○ | ○ | a:四季のイメージを積極的に持てているか。<br>b:四季のイメージを表現ために形や配色を考えることができているか<br>c:絵の具の特性を理解し、色を作り着色することができているか。<br>d:作品からそれぞれの個性や違いを味わう。 | アイデアスケッチ<br>制作の様子<br>作品<br>ワークシート |
| | イメージ表現 | 【デザイン】<br>歌・詩の<br>イメージを膨らます<br>画面の構成・アイデアを出す。<br>色紙ちぎりえによる<br>表現をおこなう。 | ○ | ○ | ○ | ○ | a:歌や詩の世界を表現することに前向きに取り組むことができているか。<br>b: 童謡の歌詞からイメージを膨らませて一つの世界を表現するためアイデアを出せたか。<br>c:限られた色紙を配色やちぎり方、並べ方などを工夫して 1 つの場面を作り出すことができているか。<br>d:同じ場面を選んでもそれぞれ違う作品表現になることを知り、互いのよさを発見する。 | 用具の使い方<br>制作の様子<br>作品<br>ワークシート<br>鑑賞活動の様子 |
| | ポップカード | 【デザイン】<br>・飛び出す原理の理解<br>・紙の特性、用具の使い方を学ぶ | ○ | ○ | ○ | ○ | a:飛び出すカードの原理を学ぶことに意欲的に取り組むことができているか。<br>b:飛び出す面白さを感じ、それを生かしたアイデアを出せたか。<br>c:用具の使い方、原理を理解して表現の工夫を行うことができたか。<br>d:表現のアイデアや工夫を理解しそのよさを感じることができる。 | デッサン<br>制作の様子<br>作品<br>ワークシート<br>鑑賞の様子 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 絵本制作課題 | 【デザイン】【絵画】<br>絵本を選んで特徴・<br>構成・工夫を発見する。<br>絵本を考える。<br>・アイデアスケッチ（絵コンテ）を作成する。<br>・描画材料画面構成を考える。<br><br>絵本製作。<br><br>絵本鑑賞。 | ○ | ○ | ○ | ○ | a: 人に読んでもらうことを意識して、喜んでもらえる絵本の制作や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしているか。<br>b:本の特性やページをめくる効果について理解し、表現の構成を考えているか。視覚的効果を狙い表現するアイデアを練ることができているか。<br>c:飛び出す工夫や、様々な描画材料の特性を理解し、効果的な表現方法や配色を工夫して表現しているか。<br>d: 人の作品の主題や作者の表現意図、効果的な表現の工夫などを読み取ることができているか。 | アイデアスケッチ<br>制作途中の作品<br>作品<br>ワークシート<br><br>鑑賞レポート |
| 3学期 | 水墨画 | 【絵画】墨の特性を学ぶ<br>・薄墨・濃い墨<br>運筆の練習<br>・構想を基に自分の表現意図に合う表現方法を工夫する。<br>・主題を追及し、表現を深める。<br>・相互鑑賞 | ○ | ○ | ○ | ○ | a:墨という日本古来の描画材料に意欲的に取り組もうとしているか。<br>b:水墨画の墨の特性を生かして、運筆、濃淡、構成などを工夫して表現の構想を練っているか。<br>c:意図に応じて墨の濃淡や筆の運びを工夫し表現しているか。<br>d:他の生徒の作品のよさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品などについて理解を深めているか。 | アイデアスケッチ<br>制作の様子<br><br>作品<br>ワークシート<br><br>鑑賞活動の様子 |
| | 思い出表紙づくり | 【デザイン】<br>・自分を表す文字をデザインする。（ロゴタイプ）<br>・ケースの表、背、裏の形状を考えてデザインする。<br>・1年間の作品を鑑賞し振り返りをおこなう | ○ | ○ | ○ | ○ | a:身近なものを自分の感性で飾ることに喜びや楽しさを感じながら制作に望めているか。<br>b:ケースの形状や特性を生かして、構想を練ることができているか。<br>c :形状やバランスを考えて描画材料や用具の使い方などを工夫して表現できているか。<br>d:美術作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などを感じ取り、作品に対する見方や感じ方、考えなどを持ち、理解しているか。 | アイデアスケッチ<br>制作の様子<br><br>作品<br>ワークシート<br><br>作品返却<br>作品の振り返り |

※　表中の観点について　a:美術への関心・意欲・態度　　b:発想や構想の能力
c:創造的な技能　　d:鑑賞の能力

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。